



2月の園だより

令和8年 2月 2日
目黒区立不動保育園園長

風が冷たい日が続き「寒い」と言いながらも庭で走り出すと「暑くなった」と上着を脱いで走り出す子どもたちはいつの時代も風の子です。暦の上では4日に立春を迎えます。春の訪れが感じられるようになるのが待ち遠しく、林試の森公園での春探しも楽しみです。

保育参観が始まりクラスで楽しく遊ぶ姿や友達とのかかわりの様子などを見ていただいたり、クラス懇談会では一年の成長した様子をパワーポイントで見ていただいたり、保護者の方にも家での様子や成長した姿などを聞くことができます。2月も懇談会は続きます。御参加をお待ちしています。

立春は2月4日、その前日が節分になります。季節の変わり目の前日が節分に当たるため年4回ありますが、一年の始まりの日として節分と言えば春の節分を示すようになったようです。豆は昔から「魔を滅する」と言う意味をもっており邪気を払うために豆をまくようになり、撒いた豆から芽が出るのは縁起が悪い為必ず炒った豆を使用します。一般的に豆まきでは「鬼は外、福は内」と掛け声と共に豆をまくことで目には見えない厄災を追い払い健康で幸せな一年を過ごすための伝統行事になりました。鬼は仏教の「五蓋(ごがい)」と呼ばれる煩惱が鬼の色の由来です。子どもたちも鬼のお面を作成しました。子どもたちの鬼は少しユーモアあふれるかわいい鬼が多いですが、2歳児クラスでも「鬼は何回でも来るんだよ、悪いことをすると来るんだよ」と怖い存在のようです。玄関に3.4.5歳児の鬼のお面が飾ってありますので是非ご覧ください。



3歳



4歳



5歳

今月の予定

節分
5歳児 お別れ遠足
中旬 避難訓練(全園児)
身体計測(全園児)



《 懇談会のお知らせ 》

0歳児クラス懇談会
2歳児クラス懇談会
3歳児クラス懇談会
* 16:30~18:00
3歳児クラスで行います。



室内遊びの様子

《 0歳児クラス ・ スズラン組 》

保育士がままごとのコップを持って「ごくごくごく」とおいしそうに飲む真似をしていると、同じようにコップを持ちテーブルへやってきます。チェーンリングを入れたボウルも持ってくると「そうそう、これもね」と言いたそうに保育士や友達と一緒にテーブルの上に並べます。「(かん)ぱーい」と友達とコップを打ち合わせたり、スプーンや手づかみでリングを「あむ」と食べる真似をしたりしている子どもたちの表情からは、友達や保育士と同じことをしている嬉しさややりとりの楽しさがあふれ出ています。これからも子どもたちの気持ちにたくさん共感しながら、身近な生活の再現遊びを楽しんでいきたいと思います。



《 1 歳児クラス ・ チューリップ組 》

保育士がお医者さんになりお医者さんごっこが始まります。保育士がお医者さんになり「今日はどうしましたか？」と聞くと、子どもたちはくまさん人形を診察台に寝かせ、手や足を指さして「ここ」「いたい」と教えてくれます。「お薬ぬりますね」と保育士が処置をする様子を真剣に見守ります。その横では、「あ、ころんじゃった」と、転ぶ真似をしてから病院に来る子もいます。フェルトのばんそうこうを貼ってあげると、嬉しそうに帰っていきます。身近な日常の生活や自分の経験を再現して、友達とイメージを共有しながらやりとりをたくさん楽しんでいきます。



《2 歳児クラス ・ タンポポ組》

店員さん役とお客さん役に分かれて、お店屋さんごっこをしています。店員さんにラーメンを注文し「たのしみだね」と話しながら待っています。すると「おまたせしました。あつあつですよ」と料理が運ばれてきました。保育士が「スプーンはありますか」と尋ねると、「おてふきも一緒にどうぞ」とスプーンと一緒にお手拭きも用意してくれました。出来立てのラーメンを「ふうふう。おいしいね」と美味しそうに食べる姿に店員さんも笑顔になっていました。これからも子どものイメージを大切にしていきながら、やり取りする楽しさに共感し、好きな役になってみて一緒に再現して楽しんでいきたいと思っています。



《 3 歳児クラス ・ コスモス組 》

パックベンチや布を組み合わせて家を作ることを楽しんでいます。家が出来上がると「私お姉ちゃんね」「僕赤ちゃんがいい」と役を決めて、ごっこ遊びが始まります。それぞれの役の雰囲気にあった声のトーンで「ほらもう寝る時間よ」「保育園に行くよ」など再現もとても細かくなってきました。保育士がごっこ遊びの中の保育園の先生役になると「おはようございます。今日も元気です」とやってきます。「何時ごろお迎えですか」と聞くと「うーん、10 時くらいです」と言ってパックベンチの家に帰り、パソコンでお仕事をしてすぐにお迎えに来る姿が可愛らしいです。これからもごっこ遊びの世界が深まり遊びを楽しめるように保育士も一緒にイメージを楽しみながら遊んでいきたいと思っています。



《4 歳児クラス ・ マーガレット組》

他クラスや職員を招いてお店屋さんごっこをすることをとても楽しんでいきます。夏のお店屋さんごっこで使ったチョコバナナや冬の子ども会で使ったコロッケなどを使い調理する人、販売する人、ウエイトレスさんなど自分たちで考えた役割をしながら遊んでいます。他のクラスが遊びに来ることを知らせると「じゃあお金作らなくちゃ」とお金づくりを始める子もいれば、裏で調理を進めたり追加のお肉を用意したりとそれぞれの役割に合わせて張り切っている姿がとても可愛いです。小さいお客さんたちが恥ずかしそうにしながらもやってくると、自然に体をかがめて視線を合わせて案内し、わかりやすく話している姿は異年齢ならではの姿でした。これからもごっこ遊びを通して様々な関わりを経験しながら楽しく遊べるようにしていきたいと思っています。

《5 歳児クラス ・ ヒマワリ組》

新年おめでとう会でコマ回しを体験しました。最初はひもと一緒に投げてしまい倒れてしまって全く回せませんでした。保育士からコマの投げ方を聞いて繰り返すうちに回ることも増えてきました。「手をまっすぐにするんだよね」「低くなったほうがまわりやすいよね」と確認しながら何度も挑戦しています。最初は保育士に紐を巻くことや手伝いを求めていましたが、お友達同士「巻いてあげるよ」「教えてあげる」と助け合い、なかなかうまく回せなくて悔しくて涙が出る友達に「悔しいのわかる。一緒に練習しよう」と共感し励ます姿に友達との絆も深まってきたのを感じます。「ここからコマが出たら負けね。」など自分たちでルールを決めて遊んだりもしています。できるようになった嬉しさを味わえるような楽しい遊びや活動の機会をこれからも作っていききたいと思っています。

